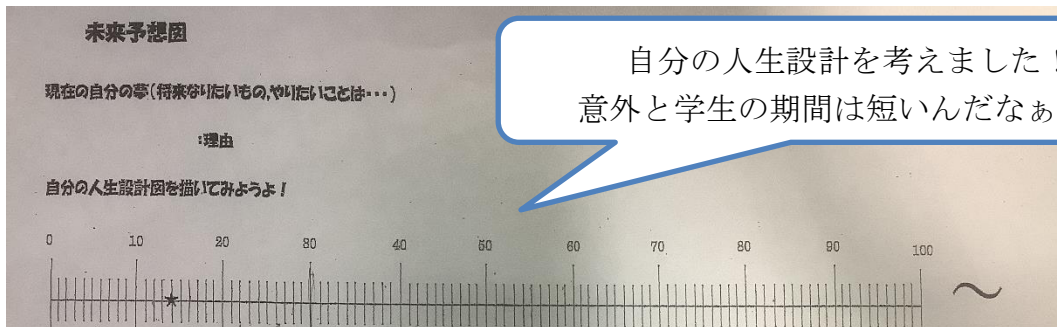




## どういふふう生きるかは、自分で決められます

4月19日(金)の総合的な学習の時間では、人生設計について保手濱先生からお話がありました。「進路」と言われると、どうしても暗い気持ちになってしまいますが、そうではなく、「学生のそのあとの長い人生を考える」ということも大切な進路学習の一つです。未来がどうなるかなど、誰にも分かりませんが、人生を見通す時間を取ることは、自分のやりたいことを再発見する機会にもなります。



現在は、人生100年時代と言われています。医療の発達で平均寿命が延び、定年退職も皆さんの時は70歳くらいになるでしょう。勤労をする時間が圧倒的に長い中で、短い学生時代を思いきり楽しんでほしいですし、プライベートも充実させてほしいです。そのためにも、今後の「進路」について、目標や見通しをもって考えていきましょう。そして「有言実行」できる3年生(最高学年)になっていきましょう。

## 読み語りがありました!

なぞなぞ

“あり”が10匹で、何か言っています。  
さて、何と言っているでしょう??

